

常警文藝

歌作序詩

岸本哲雄

歌作!
歌作!
それでよいのだ
俺が俺である以上
矢張り歌作だ

歌作で
歌作で
これが貴いのだ
それが分らないのか
これでも!

大地の一角に嗜りついて俺
は哄笑する
嗜りついて
俺は哄笑して……
歌作!!!
歌作!!!
歌作!!!

移轉廣告

内外科
皮膚科
入院應需

白銀町(北郷醫院跡)
新妻醫院
電話(呼)五六九番

美味で評判の

遠藤パン
(平驛前)

急電
告
たし
姓名在社

モスリン 販賣開始

モスリン販賣御披露の爲め

来る十六日より三日間

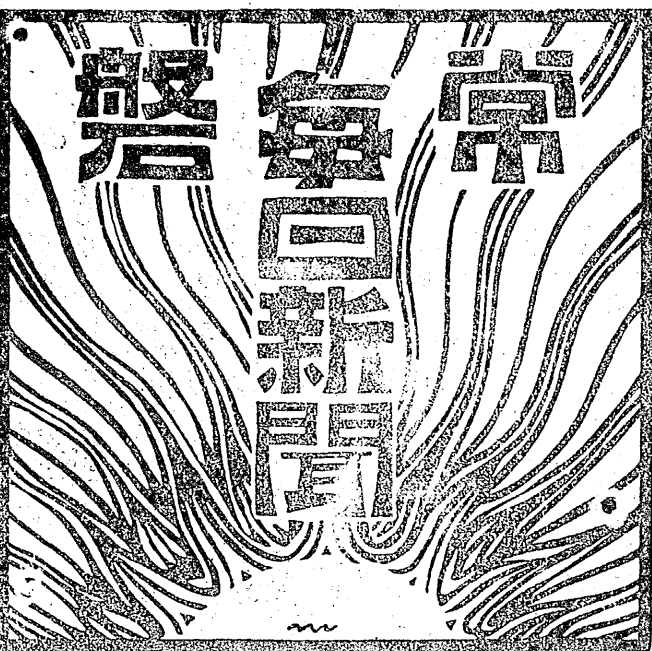
恵比壽講を期して大賣出し

大原呉服店改め
大原モスリン店
平町三丁目

中野呉服店の

定期見切品第二回大賣出し

十一月十五日より三日間
前回以上の新柄銘仙モスリン以下
實用品を一切見安く陳列致して御座
いますからぜひ御来店被下様願います



定一部金武銭廣五銭十三休日曜大祭 福島縣石城郡平町治町十一
一ヶ月掛銭告字詰一行刊祝日ノ翌 印刷所本報専屬 陽社
郵税五厘料五十銭 日

發行兼編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地 發行所 常警毎日新聞社

刊夕日七十月一十

各種流行新柄入荷

流行新柄の冬物防寒品澤山揃ひ
ました

どうぞお早く……

平町一丁目(電話二一七番)
仙台屋呉服店

入院隨
内小兒科
皮膚科
花柳病科

平町城山(舊城跡)三の丸
青沼醫院
醫學士青沼淡夫
電話四〇三番

電話
露披設新
話電
卅一番
平町土橋通り
原齒科醫院

清酒
釀造元
鶴仙余松吉屋本店
電話二四一番
石城郡平窪村

新設
電話
二七〇番
耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
入院應需 自炊ノ便アリ

電気部施設
モートル 變壓器 修理
平町月見町
佐藤鐵工所電気部
電話三六二番

東北地方國有林に
對する處置に就て

東北振興管理事
吉池慶正

東北地方に於ける國有林野は之を他地方に比較すれば其割合頗る多く之に反し民有林野の面積少きは其原因如何なる邊に存在するを免れず、殊に東北地方は氣候寒冷にして採暖の爲にも薪炭の數量を要すること多く又積雪深ければ建築材料として木材の容積を要すること多きは自然の勢である、斯る状況であるに拘らず東北地方の或方面に於ては民家の軒先より國有林野に於て一木を折

株式買中値

電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇、〇	五三、五
平銀行	五〇、〇	六八、〇
磐越銀行	一一、五	一〇、五
磐城實業	五〇、〇	四二、〇
磐城實新	三〇、〇	二八、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二五、〇
同新	一五、〇	一九、〇
百七銀行	五〇、〇	五五、〇
同新	一一、五	一六、〇
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	四二、〇
同新	二五、〇	一九、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一五、五
好間水電	一一、五	一三、〇
磐城製菓	一一、五	五、〇
平信託	二〇、〇	二五、〇
磐城勸業	一一、五	一三、五
植田物産	三〇、〇	二六、〇
平製氷	二五、〇	一八、〇
好間軌道	五〇、〇	三〇、〇
入山新	三三、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	一〇、〇
磐城炭礦	五〇、〇	四一、〇
同新	二二、五	一八、〇
磐城セメン	五〇、〇	六〇、〇
同新	三五、〇	四〇、〇
平運送	一一、五	八、〇

賣買誠實懇切機敏に御取扱申候間多少に不拘御用命願上候

平町田町 電話三三三番
丸登株式会社
川添房二郎

るも尚ほ且つ國法に問はる次第であれば、之を其地方の人達に利用せしむる方法を講ずるは國家として當然爲すべきの行爲であるとの議は東北地方の聲であつたのであります、本會に於ても大に之を道理ありとなし之に唱和し従來數々主務大臣に對し建議又は陳情を致しまして此道理ある希望の速に容認せられんことを欲したのであります、先般本會が委員會を開設したる際にも此問題に達着致しました其際委員より農商務省に於て委託林を設置せられたるが之も一種の解決方法であるかも知れぬ、故に克く當局に就て周知し適當の措置を採る事を東北振興會の幹部に一任すると云ふこと

に相成つたのであります、そこで私は農商務省に多年林野行政に盡力せられ山林事務に精通せられる中井次官を訪問申上て篤と其状況を拜聞致しましたが、御懇切なる御話を承り啓發する所頗る多く現下に於ける唯一の解決方法であるかと考へたのであります、私は此機會に際し同次官に對し委託林の各地に普及せられ東北地方に國有果野の多きは地方に禍するものなりとの怨嗟の聲を絶滅せられんことを御願致しました、尙同次官に請ふて御話の次第を掲載致しましたから會員諸君の一讀を煩したのであります。

伊坂町長は忍かに 役場の新築を断念

廢止の郡衙を目當てに 時期到来をまつ

伊坂町長が非常な決心で既に南裡新道路に面して千百坪の敷地迄も買込んだ平町役場の新築は其後地方経済界の雲行きが極めて悪悪である爲めか更らに音沙汰なくなつた、現在の役場建物に

餘りに 古色蒼然として町の面目を傷ける事一方ならざるのみならず廳内狹隘を告ぐるの結果として繁忙な事務を處理する上にも甚だ不便の多い事なのであるから一体どうなるものかと探を入れて見ると未だ

計劃を 中止すべく町議に附してはなけれ共伊坂町長個人の意見として此不景氣時代に町の財源に當てるべき町有地の公賣も右から左と註文通りに行かない處へ持つて来て水道擴張其他緊急を要する町費益々多端の爲の遣り繰り

算段が 到底覺束ないので新築を断念する事となつたらしい、而し夫れは表面の消息であつて其以外にある、夫れは外でもない伊坂町長が白髯を撫しつゝ寧ろに時期の到来を待ち受けて居る大きな獲物がある何か?是れ即ち

復活途上の 温泉近く工事

委員説緩和 温泉近く工事

石城郡湯本町では既報の如く緩驛南方元三星東坑道より湧出する温泉を引用し常磐線中唯一の温泉場たる舊態に復せしむべく曩に斯道専門家の手によつて工事了し一方委員をして北海道成は石川縣等の種既設の

地方に於ける實際

成績を視察せしむる處あり町民一團は甦生の喜びを以て該施設による温泉の復活を期待しつゝあるに反し引用上りぬき木管や使用すべしや或は組み合せ木管を

講師が決定 報既來

二十三日石城郡聯合青年團幹部會講師は法學博士小林丑三郎氏と決定した由

自働車

仙臺白土自働車商會の自働

旅行隊來平

今朝仙臺へ

本紙の讀者を招待し

明夜慰安會を開く

本紙は滿 週を機として讀者諸君との接觸を圖り且つ日頃の御愛顧に報ゆる一端として明夜愛讀者慰安會を開催し諸君を御招待して活動寫眞を御清覽に供さんと目下某活動館に交渉中であるが是れが詳細は明日報導すると同時に招待券を添付する等であるから是非明紙を見落さぬやう豫め御注意を願つて置く

磐炭の自働車

運轉方針決定

三方面に使用中 警城炭礦にて過般購入した圓太郎自働車十五臺の内七臺は中町南裏の新市街埋立の爲めに要する石炭殼の



子供に食物の好悪をもたせぬ法

子供が食物の好き嫌らひをいふのは主に子供の體質からです、こがしまちちよつ

尺八温習會

非常な盛會

既報琴古流尺八温習會は昨日正午より平陽實科女學校にて開催、谷口、佐藤、小林三氏の本曲一二三返調を皮切りに二十數番の演奏あり満場水を打つたが如くその妙音に聞きはれた

遭難遺族に 弔慰金贈呈

昨日役場にて 既報石城教育會發起の磐崎第一校遭難兒童弔慰金六百五十九圓九十一錢は十六

獲物で舌つゝみ

狩獵者の懇親

既報平署にては昨日午前七時管内の狩獵者を樓上に集め伊藤署長の訓示あつて午前九時から百餘名の參集者が夫々獵銃を肩に思ひの方面に狩獵を試み再び午後三時を期して同署に集合各々獲物調への結果雉子や山鳥を合して十一羽あり直ちに住吉屋本店にて是れを料理し一同舌鼓を打ちつゝの懇親宴を開いた因に當日捕獲者は左の如くである

不平受付

投書歡迎

南町の白首 南町の白首連は夜な／＼街路に出で道行く人の袖を引き足にからまつて歩む事も出来ない中にも成田山向側の二軒に住む白首は殊に激しい伊藤署長の徹底的取締りを望む (名無生)

子供の好悪をもたせぬ法

悪をもたせぬ法

子供が食物の好き嫌らひをいふのは主に子供の體質からです、こがしまちちよつとした原因から好き嫌らひを起すものです、ある子供が大變牛乳が嫌らひだつたのが、好きになつたといふのは、他家でコップに入れた牛乳を麥ワラで吸つた時からでした、またある子供は好きな鳥肉を急に食へなくなつたのは、鳥を殺してゐたのを見た時からです

仙鐵を破る

磐炭の大勝

昨日午前九時から湯本庭球俱樂部主催にて同コートに於て仙台日立開庭球大會を催しチーム五十六組を算するの盛況を呈したが優勝戦に於て磐炭の志賀猪狩組が東北選手権を有する山田、藤藤組を屠り暫らくは拍手

辛い務めの 鳥哀れ

娼妓此の糸が

市町鎌田遊廓の子娼妓此の糸事宮城縣仙臺市生れ信太郎長女鈴木キクエ(三)は近頃甲子樓に抱えられた娼妓であるが毎夜荒らくれた男をとりなす苦界の務めに心身細り遂に病床に打伏す事となり二千圓の身の代金は益々重く積るばかりである爲め本日朝到底籠の鳥の生活に耐えられぬとて平署に駆け込んだので伊藤署長取調中である

不平受付

投書歡迎

南町の白首 南町の白首連は夜な／＼街路に出で道行く人の袖を引き足にからまつて歩む事も出来ない中にも成田山向側の二軒に住む白首は殊に激しい伊藤署長の徹底的取締りを望む (名無生)

川柳例會開く

川柳

同好家に依つて組織されるたひら吟社は二十三日午前十時から一丁目綿引東天紅方にて例會を開き宿題「籠」及び「電話」を互選すると

平町人輩

出生

△古殿治町 小島哲應氏五男暫周 △ツクグ町 五十嵐幾二男長女由子 △胡麻澤 堀金次氏長女カッ子 △死亡 △三丁目 望月光枝四(一) △久保町 徳田延次郎三四